

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第14弾）

売上高等確認書類の手引き



協力金（第14弾）では、売上高等に応じて協力金を交付するため、「売上高方式（下限額以外の場合）」又は「売上高減少額方式」で申請する場合は、売上高の確認等や協力金を算定するために必要な書類の提出が必要です。
ただし、大企業以外で、協力金額が下限額（1日当たり4万円）の場合は提出不要です。

提出書類（必須）

追加提出書類

(ア) 協力金額算定シート

(イ) 令和元年又は令和2年の9月の売上高を含む確定申告書類の写し



(イ)で「申請する店舗の9月の飲食部門の売上高」が確認できない場合

(ウ) (オ)

売上高減少額方式を選択する場合

(エ) (オ)

(イ)で「申請する店舗の9月の飲食部門の売上高」が確認できない場合かつ売上高減少額方式を選択する場合

(ウ) (エ) (オ)

<提出書類>

(ア) 協力金額算定シート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1

(イ) 令和元年又は令和2年の9月の売上高を含む確定申告書類の写し・・・・・・・・ p. 2

 (法人の場合)

法人税の確定申告書別表一の控え（1枚）

法人事業概況説明書の控え（2枚（両面））

 (個人の場合)

所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）

所得税の青色申告決算書の控え又は収支内訳書の控え（2枚）

(ウ) 令和元年又は令和2年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し・・・・・・・・ p. 5

(エ) 令和3年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し・・・・・・・・ p. 5

(オ) 飲食部門売上高報告書・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 6

<申請書類の売上高等の記入について>・・・・・・・・ p. 7

(ア) 協力金額算定シート

※ 様式は、神奈川県ホームページからダウンロードして作成し、提出してください。

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第14弾）

協力金額算定シート ＜全市町村共通＞	
※ 黄色セル部分のみ入力してください。（他の部分は入力しないでください。） ※ 令和元年9月1日～令和3年9月30日までの期間に営業していた店舗は、この算定シートを利用できません。	
①	店舗名称 入力項目 (①～⑥)
②	時間短縮営業等の開始日 (R3.9.1～9.30) R3. 9. 1
③	売上高を参照する年 令和 2 年
④	令和元年又は令和2年の9月の売上高 3, 800, 000円
⑤	令和3年の9月の売上高 1, 900, 000円
⑥	税抜又は税込 税抜

対象期間	時間短縮営業等の開始日 (②)	時間短縮営業等の終了日	売上高方式		売上高減少額方式
			1日当たりの協力金下限額 (⑦)	1日当たりの協力金上限額 (⑧)	1日当たりの協力金上限額 (⑨)
第14弾 (R3.9.1～9.30)	R3. 9. 1	R3. 9. 30	40, 000円	100, 000円	200, 000円

売上高方式 (大企業は選択)					
③で選択した年の9月の売上高 (税抜) (A)	1日当たりの売上高 A÷30日=(B)	1日当たりの売上高×8×0.4=(C)	(D)	(E)	協力金額 (D)×(E)
3, 800, 000円	126, 666円	51, 000円	51, 000円	30日	1, 530, 000円

①が税込の場合
④≧1.06 (R1)
⑤≧1.1 (R2)
小数点第3位を切捨て

1円未満切捨て

1,000円未満繰上げ

①<Cの場合②
②<Cの場合③
③<Cの場合④

上限 3, 000, 000円

※先行交付を受けた場合、算出された協力金額から60万円控除した金額が今回の交付申請額となります。
※大企業以外の場合は、協力金額が高い方式を選択してください。

売上高減少額方式						
令和3年の9月の売上高 (税抜) (F)	9月の売上高減少額 A-F=(G)	1日当たりの売上高減少額 G÷30日=(H)	1日当たりの売上高減少額×8×0.4=(I)	(J)	(E)	協力金額 (J)×(E)
1, 900, 000円	1, 900, 000円	63, 333円	26, 000円	26, 000円	30日	780, 000円

①が税込の場合
④≧1.1
小数点第3位を切捨て

1円未満切捨て

1,000円未満繰上げ

①<Iの場合
②<Iの場合
③<Iの場合
④<Iの場合

上限 6, 000, 000円

【入力項目】

- ① 店舗名称 (申請書と一致するように入力してください。)
- ② 時間短縮営業等の開始日 (R3. 9. 1～R3. 9. 30の範囲で選択してください。)
- ③ 売上高を参照する年 (令和元年又は令和2年を選択してください。)
- ④ 令和元年又は令和2年の9月の売上高 (③の年と一致させてください。)
- ⑤ 令和3年の9月の売上高
- ⑥ 税抜又は税込 (④～⑤の売上高が税抜又は税込かを選択してください。)

(1) 売上高方式で算出する場合

①～④及び⑥を入力すると、(A)の箇所に、「1日当たりの協力金額」、「時間短縮営業等実施日数」、「協力金額」が算出されます。

(2) 売上高減少額方式で算出する場合

①～⑥を入力すると、(B)の箇所に「1日当たりの協力金額」、「時間短縮営業等実施日数」、「協力金額」が算出されます。

(イ) 令和元年又は令和2年の9月の売上高を含む確定申告書類の写し

(1) 法人の場合

- 法人税の確定申告書別表一の控え (1枚)

(注1) 收受日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知(メール詳細)の提出が必要です。

(注2) 事業年度を御確認ください。**売上高を参照する年(ア)協力金額算定シートの入力項目③)の9月が含まれている必要があります。**

(注3) 「経理方式」を御確認いただき、マーカー又は印を付けてください。**(ア)協力金額算定シートの入力項目⑥と一致している必要があります。**

(注4) 「9月の売上高」を御確認いただき、該当箇所にマーカー又は印を付けてください。**参照する年の売上高(ア)協力金額算定シートの入力項目④)と一致している必要があります(※)。**

(※)複数店舗を有する場合や飲食部門以外の売上高がある場合は一致しません。5ページの(ウ)「売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

- 法人事業概況説明書の控え (2枚(両面))

(表)

(裏)

(2) 個人事業主（青色申告）の場合

□ 所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）

(注5) 収入日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知（メール詳細）の提出が必要です。

(注6) 所得年を御確認ください。売上高を参照する年（(ア) 協力金額算定シートの入力項目③）と一致している必要があります。

(注7) 「9月の売上高」を御確認いただき、該当箇所にマーカー又は印を付けてください。参照する年の売上高（(ア) 協力金額算定シートの入力項目④）と一致している必要があります（※）。

(※) 複数店舗を有する場合や飲食部門以外の売上高がある場合は一致しません。5ページの(ウ)「売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

□ 所得税の青色申告決算書の控え（2枚）

※ (1) 法人又は (2) 個人事業主（青色申告）について、確定申告書類に申請する店舗の令和元年又は令和2年の9月の飲食部門の売上高が明示されていない（(ア) 協力金額算定シートの入力項目④と一致していない）場合は、5ページの(ウ)「令和元年又は令和2年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し」の提出が必要です。

(3) 個人事業主（白色申告）の場合

個人事業主（白色申告）の場合は、「9月の売上高」が確認できないことから、確定申告書類のほかに5ページの（ウ）「令和元年又は令和2年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し」を提出していただく必要があります。

□ 所得税の確定申告書第一表の控え（1枚）

(注8) 受取日付印が押印されていない場合は、e-Taxの受信通知（メール詳細）の提出が必要です。

(注9) 所得年を御確認ください。売上高を参照する年（(ア) 協力金額算定シートの入力項目③）と一致している必要があります。

□ 所得税の収支内訳書の控え（2枚）

(ウ) 令和元年又は令和2年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し

※ 「(イ) 令和元年又は令和2年の9月の売上高を含む確定申告書類の写し」に、申請する店舗の令和元年又は令和2年の9月の飲食部門の売上高が明示されている((ア) 協力金額算定シートの入力項目④と一致している) 場合は、提出不要です。

(エ) 令和3年の9月の店舗ごとの売上帳等の写し

※ 売上高減少額方式で協力金額の算定を行わない場合は、提出不要です。

<売上帳等の参考例>

売上帳			
注10	注10		
令和2年9月分	店舗名：居酒屋 カナガワ		
注11	付	内容	売上金額
	9/5	店舗売上 (飲食)	800,000
	9/10	店舗売上 (飲食)	750,000
	9/15	店舗売上 (物販)	200,000
注11	9/20	店舗売上 (飲食)	850,000
	9/25	店舗売上 (飲食)	750,000
	9/30	店舗売上 (飲食)	650,000
合計金額			4,000,000

(注 10) 様式の指定はありませんが、「売上月」、「店舗名 (複数店舗の場合)」は必ず明記してください。

(注 11) 申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額に、マーカー又は印を付けてください。

(オ) 飲食部門売上高報告書

※ 様式は、神奈川県ホームページからダウンロードしてください。

(ウ) 又は(エ)の売上帳等の写しを提出する場合は、必ず提出してください。

なお、飲食部門以外の売上が含まれている場合（例：飲食店と飲食店以外の事業を運営している、飲食店内で土産物等を販売している等）は、申請店舗の飲食部門のみの売上高を記載してください。

<記載例>

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第14弾）
飲食部門売上高報告書

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第14弾）で申請する下記の店舗について、以下のとおり該当する売上高を報告します。

1 申請店舗

店舗名称	居酒屋カナガフ
店舗所在地	横浜市中区日本大通1

2 報告年の売上

報告年	令和元年	令和2年
9月の売上高	3,800,000 円 (税抜 ・ 税込)	

3 令和3年の売上

注13 売上高減少額方式を選択する場合のみ記載してください。

報告年	令和3年
9月の売上高	1,900,000 円 (税抜 ・ 税込)

※ 本報告書を報告年の売上帳等に添付してください。
 ※ 上記の各月の売上高と照合するため、売上帳等の該当箇所に、マーカー又は印を付けてください。
 ※ なお、飲食部門に付随する物販やテイクアウト等で時間短縮営業等の影響を必然的に受けるものは、飲食部門の売上高に含めることも可能です。

(注12) 売上帳等に記載された、申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額の合計額を記入してください。また、参照する年の売上高等（(ア)協力金額算定シートの入力項目③、④及び⑥）と一致している必要があります。

(注13) この欄は、売上高減少額方式を選択する店舗のみ記入してください。売上帳等に記載された、申請する店舗の飲食部門の売上高に該当する金額の合計額を記入してください。また、令和3年の売上高（(ア)協力金額算定シートの入力項目⑤、⑥）と一致している必要があります。

＜申請書類の売上高等の記入について＞

<p>5 時間短縮営業等を実施した店舗の情報</p> <p>2店舗以上申請する場合は、必ず店舗分の枚数をコピーしてから記入してください。【 店舗目 】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">店舗名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>営業許可年月日</td> <td>平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small></td> </tr> <tr> <td>営業許可の有効期限</td> <td>平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small></td> </tr> <tr> <td>営業許可番号</td> <td>[横浜市] 横浜市 指令第 号 [川崎市] 川崎市指令 第 号 [横須賀市] 横須賀市指令 第 号 [上記以外] 第 - - 号</td> </tr> <tr> <td>店舗所在地</td> <td>〒 _____ 神奈川県 _____</td> </tr> <tr> <td>営業時間等</td> <td><input type="checkbox"/> 通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていた。 <input checked="" type="checkbox"/> 通常、5時から20時まで _____ し、酒類又はカラオケ _____ した。</td> </tr> <tr> <td>令和元年又は令和2年の売上高</td> <td>令和 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (a) (b) (c) <small>※ 税抜の税込のどちらか一方をつけて記入してください。</small></td> </tr> <tr> <td>令和3年の売上高</td> <td>令和 3 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (d) (c) <small>※ 売上高減少額方式を選択する場合は記入してください。また、売上高減少額方式を選択しない場合は、令和3年の9月の売上高を記入してください。</small></td> </tr> </table> <p><input type="checkbox"/> 新規開店特例を利用する。(該当する場合のみ) ※ 令和元年9月2日以降に開店した店舗については、新規開店特例を利用して1日当たりの交付申請額を算定することができます。その場合、「令和元年又は令和2年の売上高」及び「令和3年の売上高」の欄は記入不要です。なお、新規開店特例の内容については、神奈川県ホームページを御確認ください。</p> <p style="text-align: center;">2-3 ページ </p>	店舗名称		営業許可年月日	平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small>	営業許可の有効期限	平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small>	営業許可番号	[横浜市] 横浜市 指令第 号 [川崎市] 川崎市指令 第 号 [横須賀市] 横須賀市指令 第 号 [上記以外] 第 - - 号	店舗所在地	〒 _____ 神奈川県 _____	営業時間等	<input type="checkbox"/> 通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていた。 <input checked="" type="checkbox"/> 通常、5時から20時まで _____ し、酒類又はカラオケ _____ した。	令和元年又は令和2年の売上高	令和 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (a) (b) (c) <small>※ 税抜の税込のどちらか一方をつけて記入してください。</small>	令和3年の売上高	令和 3 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (d) (c) <small>※ 売上高減少額方式を選択する場合は記入してください。また、売上高減少額方式を選択しない場合は、令和3年の9月の売上高を記入してください。</small>	<p>(前ページから) 【 前目 】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">時間短縮営業等実施期間</td> <td>令和 3 年 9 月 日 から 令和 3 年 9 月 30 日まで _____ 日間) (e) (f)</td> </tr> <tr> <td>取組内容</td> <td>通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、営業時間を5時から20時(酒類(店内持込みを含む)及びカラオケ設備の提供は特日停止)までに短縮又は休業しました。あるいは、通常5時から20時までの時間帯に営業(店内持込みを含む)カラオケ設備を提供し、県からの要請に基づき、実施期間は、休業 _____ 日間) (g) (h) (f)</td> </tr> <tr> <td>当該店舗の協力金額</td> <td>_____ 万円 = _____ 万円/日 × _____ 日間)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">2-4 ページ </p>	時間短縮営業等実施期間	令和 3 年 9 月 日 から 令和 3 年 9 月 30 日まで _____ 日間) (e) (f)	取組内容	通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、営業時間を5時から20時(酒類(店内持込みを含む)及びカラオケ設備の提供は特日停止)までに短縮又は休業しました。あるいは、通常5時から20時までの時間帯に営業(店内持込みを含む)カラオケ設備を提供し、県からの要請に基づき、実施期間は、休業 _____ 日間) (g) (h) (f)	当該店舗の協力金額	_____ 万円 = _____ 万円/日 × _____ 日間)
店舗名称																							
営業許可年月日	平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small>																						
営業許可の有効期限	平成・令和 年 月 日 <small>※飲食店又は喫茶店営業許可証の「許可の有効期間」の末日を記入してください。</small>																						
営業許可番号	[横浜市] 横浜市 指令第 号 [川崎市] 川崎市指令 第 号 [横須賀市] 横須賀市指令 第 号 [上記以外] 第 - - 号																						
店舗所在地	〒 _____ 神奈川県 _____																						
営業時間等	<input type="checkbox"/> 通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていた。 <input checked="" type="checkbox"/> 通常、5時から20時まで _____ し、酒類又はカラオケ _____ した。																						
令和元年又は令和2年の売上高	令和 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (a) (b) (c) <small>※ 税抜の税込のどちらか一方をつけて記入してください。</small>																						
令和3年の売上高	令和 3 年 9 月 _____ 円/月 (税込) (d) (c) <small>※ 売上高減少額方式を選択する場合は記入してください。また、売上高減少額方式を選択しない場合は、令和3年の9月の売上高を記入してください。</small>																						
時間短縮営業等実施期間	令和 3 年 9 月 日 から 令和 3 年 9 月 30 日まで _____ 日間) (e) (f)																						
取組内容	通常、20時から翌朝5時までの時間帯に営業を行っていましたが、県からの要請に基づき、上記の実施期間は、営業時間を5時から20時(酒類(店内持込みを含む)及びカラオケ設備の提供は特日停止)までに短縮又は休業しました。あるいは、通常5時から20時までの時間帯に営業(店内持込みを含む)カラオケ設備を提供し、県からの要請に基づき、実施期間は、休業 _____ 日間) (g) (h) (f)																						
当該店舗の協力金額	_____ 万円 = _____ 万円/日 × _____ 日間)																						

各記号に対応する欄について、(ア) 協力金額算定シートの該当箇所と一致するように記入してください。

- (a) 「年」(入力項目③)
- (b) 「選択した年の9月の売上高」(入力項目④)
- (c) 「税抜又は税込」(入力項目⑥)
- (d) ※売上高減少額方式のみ「令和3年の9月の売上高」(入力項目⑤)
- (e) 「時間短縮営業等の開始日」(入力項目②)
- (f) 「時間短縮営業等実施日数」((E) の欄)
- (g) 「当該店舗の協力金額」((D) × (E) 又は (J) × (E) の欄)
- (h) 「1日当たりの協力金額」((D) 又は (J) の欄)